

和歌山県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～近畿道路メンテナンスセンター～

- 和歌山県内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。

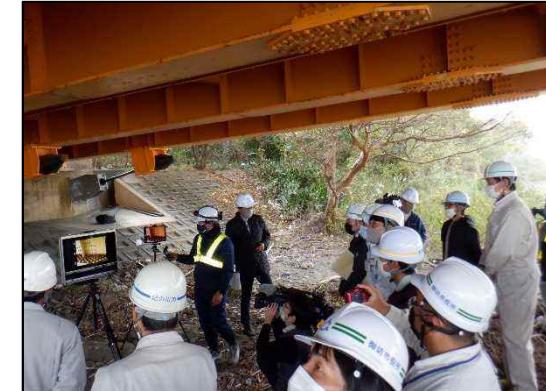
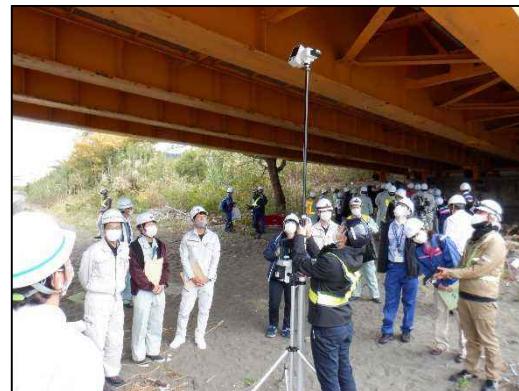


日 時: 令和3年11月25日(木)

場 所: R42 有田大橋(和歌山県有田市宮崎町)

デモ技術: 全方向衝突型回避センサーを有する小型ドローン及び橋梁点検ロボットカメラ

参 加 者: 和歌山県内の道路管理担当者(23団体39名参加)



【当日の主な質問と回答】

Q1. ドローンにおいて、どういった方法でタブレットにデータ受信となるのですか。

A1. Wi-Fiにて実施しますので、電波が届く範囲でしたらデータ受信が可能です。

Q2. 橋梁点検ロボットカメラにおいて、どのような視点で開発されたのですか。

A2. 機器をコンパクトにまとめて、機動力と現場汎用性が低下しないことに注意して開発を行いました。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課

〒573-0094 大阪府枚方市南中振3-2-3 TEL 072-800-6222(代表)